皆さんの希望です 陳情

請願は、皆さんが国や県、市区町村に対し、一定の希望を述べる制度です。憲法には、国民の基本的権利として請願権（第16条）が保障されています。議会への提出には議員の紹介を通して行います。陳情は、議長が必要と認めたものについては、請願と同等に取り扱うことにしています。（今定例会には請願は提出されませんでした。）

●出産祝い金配布に関わる陳情…趣旨採択

第二子以降の誕生に際し、10万円の出産祝い金を支給することを求めるもの。

〔提出者〕

斉藤たかし氏他131人

〔討論〕

鈴木議員…子育てするなら取手と願っての陳情。思い切った若者世帯への施策を。陳情そのものに賛成。

川又議員…鈴木議員と同じ考え。趣旨採択ではなく、陳情そのものに賛成。

山野井議員…金銭的な支援はいいことだが、祝い金にこだわらず広く考える必要がある。趣旨採択とすることに賛成。

●歩道改修に関わる陳情（バリアフリー取手　歩道調査）…趣旨採択

市内全歩道の実状を調査及び結果に基づく歩道改修工事を求めるもの。

〔提出者〕

斉藤たかし氏他1029人

〔討論〕

遠山議員…賛同者の署名を重く受け止めるべき。生活道路、歩道の改善を求める立場から陳情に賛成。

山野井議員…歩道の改修は必要だが、予算や時間的にも大変。区画整理に伴う新設で道路をきれいにしていき、危険箇所を直していく形がいい。趣旨採択に賛成。

光風台幼稚園前の歩道

●小学校新入生にランドセルを贈る陳情…不採択

市立小学校の全新入生にランドセルを贈ることを求めるもの。

〔提出者〕

斉藤たかし氏他121人

〔討論〕

山野井議員…6月議会でも不採択になっている。購入補助金制度なども検討すべき。反対。

川又議員…ランドセルは画一的なほうが皆平等でいじめの原因にならない。賛成。

市村議員…小学校のころ体格が大きく、皆と別の上履きだったが、いじめられることはなかった。画一的に贈ることに関しては反対。

鈴木議員…憲法26条で義務教育の無償がある。ランドセルも学用品で無償にすべき。賛成。

●陳情書趣旨採択について、政策提言として議案化することを求める陳情…不採択

子ども達の放射能被ばくに対する集団健康診断実施を議案化し、議会で意思決定することを求めるもの。

〔提出者〕

坂巻弘始（ひろし）氏

〔討論〕

平議員…放射能被ばくに関しては、前の選挙で確かに約束している。空間線量の測定は役に立たない。賛成。

飯島議員…これまで計7回、健康診断を求める請願、陳情が提出され、審議してきた。議会はその責任を明確にすべき。賛成。

渡部議員…事故当時18歳未満全員を対象として、無期限に毎年検査をするのは余りにも大きな負担。反対。

池田議員…甲状腺検査を実施している北茨城市では、その事業費が国から補助されている。健康調査は実施すべき。賛成。

鈴木議員…北茨城市ではすべて自主財源で賄っていたところ、国の補助金がついた。返ってくるのだから市も検査を実施すべき。賛成。

●藤代駅南口駅前広場改修に関わる陳情（バリアフリー取手　藤代駅南口駅前広場）…不採択

藤代駅南口駅前広場の改修、一般送迎車の安全保持及び身障者用停車場の駅前への移設を求めるもの。

〔提出者〕

斉藤たかし氏他1028人

〔討論〕

遠山議員…陳情内容は実態から全くそのとおり。区画整理事業は完了しているが、行政は一つ一つ改善を図っていくべき。賛成。

山野井議員…ハード面を直すよりも、警察との連携などソフト面の充実が先ではないか。反対。

池田議員…藤代駅南口は非効率的な構造だと思っているが、現時点での改修は反対。北口整備に全力を注ぐべき。反対。

●マイナンバー制度中止に関する意見書の提出を求める陳情…不採択

〔提出者〕

坂巻弘始氏

〔討論〕

平議員…マイナンバーは秘密保護法と連動している。そんな状況下で仕事が楽になり、世界の仲間入りだなんてことはない。賛成。

池田議員…現段階で、マイナンバーが私たちの暮らしに必要だと思えない。賛成。

どうなった？採択した請願・陳情

平成27年3月から9月までに議会が採択し、市に対応を求めて送付した請願・陳情について、次の報告を受けました。

件　　名	処理状況の概要
井野台四丁目市道3276号線、市道3342号線及び市道3349号線道路改良要望に関する請願（3月23日採択）	補正予算化し、今年度から順次3路線を整備。今後とも要望者である市政協力員と協議し、事業を進めていく。
藤代駅前ロータリーに関わる陳情（陳情事項1）（6月11日採択）	暫定措置として、バスと一般車両の停車スペースを明示する区画線の設置を平成27年中に実施予定。今後、整備計画に基づき、駅北口交通広場整備を進めていく。
平和友好要請書（9月17日採択）	毎年7月、8月に藤代駅・取手駅ギャラリーにおいて原爆パネル展示の平和事業を実施。また、昭和60年に非核兵器平和都市を宣言し、意思を表明している。
政治倫理に関するコンプライアンスについての陳情（陳情事項3）（9月17日採択）	平成27年第4回定例会にて、「取手市政治倫理条例の一部を改正する条例について」が可決され、今後、原則公開の会議にしていくことに決定。